

国際ロータリー第 2500 地区第 6 分区

帯広東ロータリークラブ会報



ROTARY
SERVING
HUMANITY

2016-2017 年度
帯広東ロータリークラブ

会 長 高 田 進
幹 事 石 川 博 機
メディア委員長 上 野 敏 郎

「**活** : かつ」

第1563回例会

平成29年4月18日(火) 於 ホテル日航ノースランド帯広

■創 立 : 1984年6月15日 ■認 証 : 1984年6月18日 ■例会 : 毎週火曜日 12:30~13:30

■事務局 : 帯広市西3条南9丁目 帯広経済センタービル4F Tel.0155-25-7347 ■会場 : ホテル日航ノースランド帯広

S.Mori



2016-2017 年度 国際ロータリーテーマ

【人類に奉仕するロータリー】

2016-2017 年度国際ロータリー会長

ジョンF・ジャーム

ガバナーテーマ

【ロータリーの明日の為に、積極的に行動しよう】

国際ロータリー第 2500 地区 ガバナー

駒 形 曙 美

月間テーマ

【母 子 の 健 康 月 間】

◎起 立

加藤雄樹 S A A

◎友情の握手

加藤雄樹 S A A

◎点 鐘

高田 進 会 長

◎開 会 宣 言

加藤雄樹 S A A

ロータリーソング 「我等の生業」

◎ゲスト紹介

高田 進 会 長

元帯広市議会議員 嶺野 侑 様

寒河江さくらんぼロータリークラブ

会 長 相原英之 様

会長エレクト 大沼栄司 様

理事(社会奉仕担当) 土田政明 様

理事(姉妹クラブ担当) 遠藤貞利 様

◎会 食

会長挨拶

高田 進 会長



ここのところ国内国外からもあんまり良いニュースがなく、暗いニュースが多い毎日なんですけど、先週卓球の平野選手が世界 1 位をなぎ倒してアウェイの中国で優勝して、私も高校生の時に 3 年間卓球をやっていたので卓球って暗く

て結構地味なイメージですが、高校生が世界一になったということで個人的には非常に喜んでます。ネットなどでも大絶賛です、面白いのが「嫁に欲しい」とか「スゲー俺は一体何をやっているんだ」そんなコメントが入ってました。

本日、寒河江さくらんぼロータリークラブから 4 名の方がご来訪しております。昨日は天気が非常に良かったのですが本日はこういう天気になりました。これも北海道だということにとらえていただければと思っています。

四つのテストの中に「好意と友情を深めるか」「みんなのためになるかどうか」という言葉がありますが、今後の展開に関してはそういった精神でお互いゆっくり楽しんで、やれるような形に出来れば良いなと思っております。何も決まっておりますので今後みんなの工夫と努力で発展させていければいいなと思っております。

それと来週なのですが、十勝奨学会の 3 クラブ合同例会があります。すでに打ち合わせもほぼ終わりました。地元出身の 3 人の大学生が月額 3 万円で 2 年間の給付型の奨学金を受けます。そのプログラムの中で前田理事長が退任で音更の白木幸久さんに替わります。奨学生の挨拶などもありますので全出席で 80 数名と言うふうに聞いております。よろしくをお願いします。

以上挨拶とさせていただきます。

会務報告

石川博機 幹事

◎帯広北・帯広東・音更 R C、

3 R C 合同夜間例会のご案内

一十勝ロータリー奨学会支給式一

日時 : 平成 29 年 4 月 26 日 (水) 午後 6 時 30 分

場所 : ホテル日航ノースランド帯広

※尚、帯広東 R C、4 月 25 日 (火) の繰り下げ例会と致します。

◎帯広東 R C、5 月 2 日 (火) は休会と致します。

寒河江さくらんぼロータリークラブとの提携

寒河江さくらんぼロータリークラブ

相原英之幸会長

皆さんこんにちは。

昨日仙台から飛行機で新千歳空港まで来て、そこからレンタカーを借りて来ました。昨日は凄く良い天気で暑いなと思っていましたが、山形から雪を持って来たつもりはなかったのですが、急に大雪になってしまいビックリしております。山形も雪が多いものですからそんなには、気にはしてありませんが、歓迎の雪かと思っております。



山形の中でも寒河江は丁度中心位置の場所にあり、東が蔵王、西が月山で内陸部の真ん中位かなと。山が多いのでスキーが結構頑張っております。この前も女子のジャンプ大会もありました。これからの時期は月山の春スキー夏スキーもございますので、是非来ていただけますようお願い申し上げます。

簡単に寒河江さくらんぼロータリークラブの説明をいたします。設立日が1989年(平成元年)3月24日。会員数は39名でその内で女性会員は3名です。例会日は火曜日で昼12時半から1時半まで行っております。会場は寒河江駅から徒歩で5分位の場所にあるホテルシンフォニーで行っております。

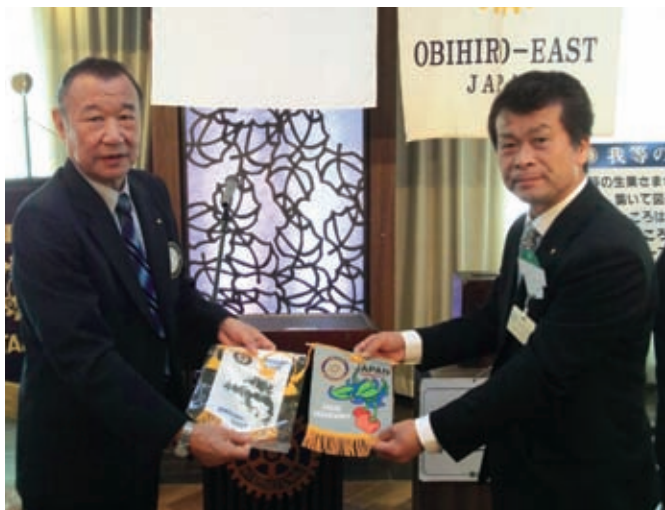
今年度の主に行ったことを説明します。2016年7月には青少年野球大会を行っております。これからですけど共労育成園の皆さんとボウリング大会。クラブのゴルフ好きが集まってゴルフコンペなどもやっております。奉仕活動に関しまして、街灯の塗装とか草刈やゴミ拾いなど、青少年交換留学生の受け入れ等を行っております。

今回お邪魔したのは、我々のクラブはどんなクラブかという人間がいるのか、当然紙一枚でわかるわけではございませんので田舎者ですけど人間性は良いものですから、是非少しずつでもお付き合いをしていただければと考えています。

韓国と友好クラブもしていましたが9年前で終わっておりまたこれから若い人が入ってくるのにおいてもいろんな地域のクラブもそうですが、他の地域のクラブの皆様と交流をしながら切磋琢磨に自分たちを磨いて、人と人との繋がりを大切にしていければと思います。

今まで継続している事業というのは大切でございますけれども、日々国際ロータリークラブも変わってきております。私たちもそれに感化されないような形でありますが、自分たちのクラブをもっともっというように引っ張っていきたいと思ひまして、こういった形をとらせていただきました。急ではございましたが皆様から歓迎していただきまして本当に感謝しております。

最後になりますけど、帯広東ロータリークラブの益々のご発展と会員の皆様のご健勝をご祈念いたしましてあいさつとさせていただきます。本日はありがとうございました。



友情のバナー交換

ニコニコ献金

親睦活動委員会 及川武一 委員

寒河江さくらんぼロータリークラブ

- 相原会長** 皆様の歓迎とロータリーの友情に感謝申し上げます。
- 大沼次年度会長** 帯広東ロータリークラブさんとのご縁に乾杯！
- 土田会員** 帯広東ロータリーの例会に出席させて頂いてありがとうございます。
- 遠藤会員** 皆様に歓迎を受けまして、昨日は大変お世話になりました。

帯広東ロータリークラブ

- 高田会長** 相原会長他3名の来訪を歓迎してニコニコします。
- 鎌田副会長** 山形寒河江さくらんぼロータリークラブ 相原会長と3名の皆様、あいにくの雪ではありますがご歓談下さい。
- 石川幹事** 四国松山で第1回オーバー70のアイスホッケー全国大会に参加してきました。

本日のニコニコ献金多数いただいておりますが、大変申し訳ありませんが本日お時間の関係上残りは次週の発表とさせていただきます。寒河江さくらんぼロータリークラブの皆様本日は本当にありがとうございます。

プログラム

メディア委員会 上野敏郎 委員長

【ゲスト紹介】

皆さんこんにちは。今日はメディア委員会が担当する例会です。寒河江さくらんぼロータリークラブの相原会長以下3名の方をお迎えして大変うれしく思います。

今日講師としてお招きしております嶺野侑さんは、皆さん十分ご存知かと思いますが山形県と関係のある方でこの偶然にも感謝をしたいと思ひます。嶺野さんが発行しました「晩成社前夜から吉村博まで」の話です。それでは嶺野さんから「範は歴史にあり」ということで講演をお願いします。



【ゲスト卓話】

テーマ：【範は歴史にあり】

元帯広市議会議員 嶺野 侑 様

本日は山形県寒河江市のロータリークラブとの友好締結、本当におめでとうございます。ご紹介いただきましたように山形に縁がある者として嬉しい限りであります。

今度出した本の中にも出ておりますが帯広の初代市長は渡部守治であります。出身は山形県の鶴岡、庄内小学校を卒業してそのころは北海道師範とっていた後の札幌師範で現在は北海道教育大学に学び、北海道庁に入りました教育畑を歩んでおりましたが、



檜山支庁長から十勝の河西支庁長、十勝支庁となる以前のことです。

河西支庁長に勤めてからは、戦前北海道経済の中心は小樽であり小樽の助役として迎えられました。それから昭和6年帯広町長に迎えられました。そして昭和8年渡部守治町長時代に帯広は市制を施行しました。初代市長が山形県出身の渡部守治さん、帯広の歴史にとっては忘れられない人で大変な能吏でありました。帯広は財政基盤が極めて弱かったので苦労に苦労を重ねた初代市長でありました。

太平洋戦争の敗戦後、戦後初めての帯広市議会議員選挙が執り行われました。トップ当選を飾ったのは当時の総合病院の当時の医院長でありました。山形県の村山郡出身であります。東北の大学医学部を卒業し帯広で総合病院を開業し、戦前、社会人野球の帯広協会を育てた人です。十勝で初めての関取になった大津出身の十勝岩の谷町でもあった。当時は健康保険制度はありませんでしたから、お金を出せない病人には治療代を取られなかったので、経営は苦しかったが世のため人のために尽くした医者でありました。戦後初の1年生議員ながら初代議長を務めました。奥様も初代帯広婦人会長でありました。

このように山形と帯広は縁が深い。先月とかち史談会で変わった話をしようということで、太平洋戦争が始まる前動乱のきっかけとなった満州事変、満州事変を作战立案し実行し満州国を建国した人、石原莞爾中将は山形県鶴岡の出身なのであります。

今の中国の東北地方に五族協和の王道楽土を築こう、そういう思想をもってたった5万の兵力でしかも数ヶ月であの広大な中国東北地方を占領して、満州国を建国した人の話をいたしました。不幸にしてこの理想は挫折しました。王道楽土どころか日本人は威張って、他民族を支配し搾取していく殖民地満州であった。今日侵略戦争であったといわれてもいたしかたがないと思いますが、そういう軍人が多かった中で思想と戦略を持っていた石原莞爾の話をさせていただきました。

石原莞爾関東軍参謀長は東条英機大将と意見が衝突して閑職に追いやりられ、太平洋戦争が開戦する前夜予備役に編入、帝国陸軍をクビにされてしまいました。敗戦後極東軍事裁判が開廷したときに、山形県の酒田で法廷の臨時裁判所が開かれまして、鶴岡で掘り立て小屋を建て百姓生活を送っていた石原莞爾中将は出張法廷で喚問を受けました。

貴方は東条と意見が合わないから陸軍をクビになったのでしょうか？という尋問を受けた。その時に何といったか、意見が合わないということはお互いに思想がありお互いに戦略・戦術がありそれで合う合わないというのが成り立つ、私には思想も戦略もあったけど東条さんには思想も戦略も無かった、あった人間と無い人間とで合う合わないという話ではないのだと。といって煙に巻いた。

それよりもあなた達は、侵略戦争・侵略国家と言っているあの満州事変を起こし満州国を建国したのはこの私である。私をどうして逮捕しないのかと聞き直った。結局極東軍事裁判では石原莞爾は逮捕されませんでした。

歴史に残る人です。そういう意味で私は青年時代から歴史をひもとき特に軍史を、戦いの歴史をひもといっていくときに必ず後世の日本の歴史に残るのは、山形県人石原莞爾将軍であったということを申し上げているのであります。

上野敏郎先生から本を出版した話のご紹介がありました。今まで帯広の歴史に登場していなかった人を数多く登場させていただきました。1回1時間半、11回話しましたのでテーブルに取っていただき、それを速記で文章化したのでありますから大変なご苦労だったと思います。

その中で特に強調しておきたいのは、今年北海道は江戸時代の探検家松浦武四郎が蝦夷地を北海道と名付けた7月17日の命名の日を北海道民の日ということでイベントが開かれることになっております。松浦武四郎は探検家でありました、十勝にしても十勝日誌など数々の資料を残しております。

六花亭のお菓子には十勝日誌というお菓子があります。しかしながら忘れてならないのは一大改革者であった。蝦夷政策の誤りは松前藩と松前藩を支えている場所請負人制度にある。これを改革しなければ蝦夷を近代化して南下しつつあるロシアの脅威に立ち向かう事は出来ない、松前藩を転覆せしとすることを主張して、またアイヌをいじめていることを強く主張してました。アイヌがかわいそうである。

アイヌの男は漁場につれていかれていない、残っていたアイヌの女性は倭人の妾にされている、そういう状態であった。この政策の改革を主張したそのため刺客に狙われた。松前藩から蝦夷地は幕府直轄になりました、これで自分の意見は入れられると思ったけどやはり入れられなかった。明治維新になって蝦夷地に精通している松浦武四郎は開拓判官になり早速アイヌ政策の是正を進言したが、やはり入れられなかった毅然として辞表をたたきつけて東京に帰り亡くなりました。

この松浦武四郎の志を継いで、悪名高き場所請負人制度を今でいうと行政改革であります、一大行政改革を成し遂げたのはやはり山形県人であった松本十郎という開拓使大判官、まだ北海道庁になる以前であります、そのことは本にも出ております。

晩成社が帯広の最初の名前はアイヌ語でオベリベリ、開拓の鋤をおろしたのは明治16年ではありますが開拓はことごとく失敗に終わりました。勉三はもう3・4年たったら大樹の生花苗で牧場、渡辺勝は音更の然別に行って牧場を経営、鈴木銃太郎は芽室のシブサラ原野にいて農場経営、晩成社の事業は失敗したのです。

しからは誰が帯広を開いたのか、これの歴史が市史によっても判然としなない。消されて埋没されて欠落している。誰がやったか。愛媛県人伊予の人、大井上輝前が大先輩であった函館の五稜郭を築城した法律の権威・航海術の権威武田斐三郎という郷土の大先輩を頼って北海道に渡りました。十勝の内陸を開発するために十勝に監獄を作りたい、そういう計画を立てました。当時国から1銭もお金が来ない中でどうやってやるか、釧路から囚人を連れてきて音更川上流まで連れて行って、原始林を伐採して原木を音更川を使い流送してその原木を音更の宝

来で製材をして、帯広に道路を作って緑の丘に1千人以上の囚人監獄を収容する監獄、500人以上住める看守住宅、同時に大通り1丁目に釧路帯広警察署、北海道庁の初めての出先機関北海道庁植民課十勝出張所、現在は十勝総合振興局と言っております。

道庁の出先機関・警察署・監獄そろって開庁したのは明治28年のことであります。

翌29年、監獄の家族の教育のために囚人の労働によって建てられたのは、帯広小学校なのであります。そういう歴史がなぜか埋没している。初めて大井上輝前という人を世に出しております。

同じ晩成社でも依田勉三の二度目の妻馬場サヨのことは誰も知らなかった、数年前に十勝毎日新聞の編集余録を執筆していたときに書きました、非常に大きな反響でした。勉三の墓にも子孫が立て替えたのでありましょう、その後依田勉三サヨの墓と書き改めるようになりました。

サヨは函館で勉三が開いた肉屋の店員でした。肉屋も赤字経営であったために再び勉三は十勝に戻ってきて晩成社最後のチャレンジ、これが幕別途別の水田作り増田事業でありました。これは成功しました。サヨという二度目の妻の内助の功があったからこそ勉三は最後の事業に成功することが出来た。

しかしこれをあたかも、十勝の米作りが晩成社が初めてだったと言っている人がいますが、これも明確な誤りがございまして途別の水田事業が開田し成功したのは大正9年でありますから、帯広はその頃人口は2万人近くなっていました。大正9年には音更の下士幌には福井県人によって米作りが成功しすでに米作地帯が形成されていた。池田の青山にはこれまた福井県人が明治32年米作りに成功し、池田利別川沿いの千代田・利別は米作地帯が形成されていたのであります。

晩成社より20年も前に成功しています。そんなこと知らないで十勝で初めて米作りに成功した、晩成社というのが芝居になったりしている。そういう誤りにみんな気付いているのだけど、知らない人も多く気付いている人も言わない。正しい歴史を学んで行かなければ、賢者は歴史に学ばれますが、新しいこれからの帯広の未来を切り開いて行くことはできない、新しい帯広の歴史、様々な人を発掘しているのであります。

開拓時代ばかりではありません。戦争中、帯広には国竜会という愛国団体右翼の政治結社があった。静岡県浜松から陸軍飛行師団が移動してきて飛行場の建設が始まった。その土地の交換をめぐり市議会には疑惑があると追求した人がいた。それが国竜会から出馬した市議員だった。その人は治安維持法で予防検束されております。天皇皇后両陛下が陸軍特別大演習が行われた昭和11年9月行幸される3日前、国竜会の幹部は特高警察に連行されて帯広警察署の留置所に入れられてる。そういうことを帯広の歴史は書いていない。

国竜会から出た市議員は疑惑を追及した、田村基造さんという市議員は休憩を求めて助役席の前までいって、あの本会議場で助役をいきなりぶん殴り助役は鼻血を出してばっ倒れた。こんなことも歴史に埋もれてます。助役は田村市議を告訴しました。田村市議に同調する人



達は市民大会を開いて市民に訴えた。しかし田村市議は戦争中という時局を考えて上京し、もっとも敬愛する東方会総裁中野正剛先生に事態の收拾を要請した。この中野正剛が明らかに上から手を打ち助役は告訴を取り下げた。土地の問題は田村市議が主張していたような方向で収束しています。こういう歴史も帯広市の市史には1行も書かれておりません。

拓銀を退職した絵描きがいまして。コーヒー店をやってみました。そこは共産主義者も反戦主義者もりべラルの人達のたまり場だった。そして帯広市役所の議員が治安維持法違反で逮捕され札幌刑務所に収監されました。刑務所から釈放されたのが太平洋戦争敗戦後の昭和20年11月晩秋、アメリカ占領軍司令官マッカーサー元帥による政治犯釈放司令によって開放されました。こんな歴史も載っていない。帯広というのは大変不思議な所であります。

あの当時、戦争に反対し治安維持法違反で警察に逮捕されたような人は、ほとんどの都市では顕彰碑ができて歴史に残っております。帯広というところは誠に不思議な都市でありまして、このようなことに対する関心も少ない。しかし歴史を学ばなければならないという一例によって、関わっていただいたこと大変なご苦勞をいただいてこのように本を出版していただきました。生涯の感激であります。喜びであります。そしてこういうことを今日また話す機会を与えて下さいました高田会長さん始め帯広東ロータリークラブ会員の皆さんに心を込めて熱く熱く感謝と御礼を申し上げます。

申し遅れましたが、母方の子孫は山形県の上山出身であります。由緒あるそして私どもにとってもご縁のある山形県からおいで下さいました寒河江さくらんぼロータリークラブの皆さんの一層のご発展とご健勝、帯広東ロータリークラブの一層のご発展とご健勝、心から感謝を込めまして私の話を閉じさせていただきます。ありがとうございました。

◎閉会宣言

加藤 雄樹 S A A

◎点 鐘

高田 進 会 長

次週プログラム

十勝ロータリー奨学生委員会

4月26日(水) 「3 R C 合同例会」
十勝ロータリー奨学会支給式
※4/25の繰下げ